

**演劇空間**

スペースベン

## 詩と農業について考えながら

劇団「かしの会」(十和田市)

植田祐介

**県**  
民参加型演劇への参加は、  
昨年「戯曲 寺山修司  
論」に引き続き2回目と  
なる。

今年「MIYAZAWA」  
宮沢賢治がテーマである。「雨に  
も負けず」は大変有名な詩である。  
同僚や友人にこの詩について聞いて  
みた。「小学生の頃、覚えさせら  
れた」「今でもそらで言える」  
という答えがほとんど。兵庫県神  
戸市出身の私は学生の頃にこの詩  
を覚えさせられた記憶は無い。授  
業で詠んだことをうっすら覚えて  
いる程度。東北と関西では教える  
内容が違うのだろうか。私を知る  
宮沢賢治は「詩人」「岩手」「イー  
ハトーブ」程度のものであり、深  
くは知らない人物であった。

少し話すがそれが、私は農業  
改良普及指導員である。今、最も  
重点を置いている仕事は、「堆肥  
と土づくり」。私が師事している  
土壌学の先生がいるのだが、先日  
先生が農業の世界へ踏み込まれた  
きっかけを聞く機会を得た。昔、  
先生は全く違う職業に就かれてい  
たが、宮沢賢治の生き様に共感し、  
農業の道へ入られたと聞かされた。  
現在では、賢治と同じように弟子  
達を自宅へ招き、勉強し、共に食  
し、自然と共生するための農業塾  
を開講されている。

この話を聞いたとき、私がこの  
「MIYAZAWA」に出演する  
ことに何か因縁めいたものを感じ  
ざるを得なかった。  
さて、今回、役者として出演す  
るわけだが、台詞というものは役

～演劇空間 スペースベン～  
7月の Friday Amusement Negative Shop

- 7月6日(700回)  
県民参加型演劇 MIYAZAWA出張リハーサル  
(場所:青森県立美術館)
- 7月13日(701回)  
ダベリ場 crossingcafe file.66  
自称クリエイターの悩み相談室「持ち出しとスポンサー」
- 7月20日(702回)  
ダベリ場 crossingcafe file.67  
～アートとカルチャーのボーダー～その10
- 7月27日(703回)  
ダベリ場 crossingcafe file.68  
自称クリエイターの悩み相談室「努力と才能」

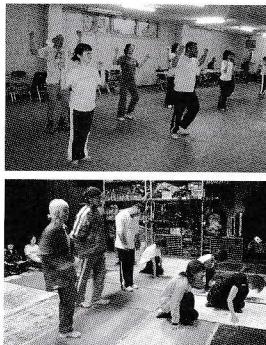
※特別番組以外全て午後7時30分～、料金/一般500円 高校生以下100円  
※料金改定しました! 高校生以下は、特別番組以外100円でご覧になれま  
す。チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホー  
ムページまたはメールマガジンでご確認下さい。

演劇空間 スペースベン tsumotu\_tanaka  
八戸市柏崎1-11-8 ☎080-6025-0990  
☎0178-43-9876 HP http://spaceben.com/  
FAX 050-3588-8350 Eメール owner@spaceben.com

者の思い込みだらうが間違いだろ  
うが、自分なりに解釈してから発  
するのだと考えている。もちろ  
ん芝居を創り上げていく過程にお  
いて、その解釈からくる演技が演  
出家の意図するものと異なった場  
合は、演出家に従うのは言うまで  
もないが。

「雨にも負けず」。今までは、た  
だ読んだだけであった。が、今回  
は役者として何度も読み返し、何  
を伝えたいのだろうか、この詩を詠  
んでいる賢治はどのような状況だ  
つたのだろうかと考えながら詠ん  
でいる。ここまで詩に対して考え  
た事はこれまでの人生で初めての  
ことである。

稲作指導に力を尽くし、農村に  
科学と芸術を生かした振興文化を  
目指した宮沢賢治。私も農業を生  
業としながら演劇という芸術に触  
れている。この部分でも私は少し  
考えさせられている。  
演劇の持つ力について少し触れ  
たい。宮沢が生きた時代は当然  
今ほど情報は入ってこない時代で



さて今回の「MIYAZAWA」  
私自身、どのような舞台になるの  
か皆目見当もつかない。脚本・演  
出の長谷川孝治が宮沢賢治をどの  
ように表現するのか。出演者とし  
ても非常に興味深い。今回もお客  
様に良い時間を提供できるように  
一役者として大いに汗をかきたい  
と思う。

あり、演劇の主張というものは、大  
衆にとって大きな力であったのだ  
ろうと思う。一方、現在の演劇は、  
これほどの情報化社会の中でどれ  
ほどの影響力を持つのであろうか。  
明確な答は持ち合わせていないが、  
私自身は、「芝居をご覧頂いてい  
る時間がお客様にとって良い時間  
であること」と考えている。

### みちのくりサイクルフリーマーケット情報

梅雨入りしそろですが、そんな話は無視してイキましょー!  
なんか本州もいよいよ梅雨入りなんて話が聞こえて来ましたが、今年は何やら全体的には水不足だとか?春から雨にばかり祟られていたフリマ屋としては水不足なんて微塵も感じてませんでした。雨が降らなきゃお百姓さんが困りますのでやっぱり基本は平日は適度に雨、週末は降水確率ゼロの曇り!に限ります。エッ、なんで曇りかって?それはこれからの季節は晴れたら晴れたで暑くてバテますからね。これって都合良過ぎでしょうか?  
■出店には事前にご予約が必要です。

お申し込み、お問い合わせは 0178-22-5629 みちのくりサイクルまで  
ホームページもヨロシク! http://www.hi-net.ne.jp/~gbb/

7月~のフリーマーケットスケジュール	
7/1.8	フリーマーケットinラピア 八戸
1 (日)	マックスバリュフリーマーケットin安原 弘前
7.8	フリーマーケットinロウソクツクリの回 弘前
14.15	佐野田ショウケンセンターinフリーマーケット 弘前
15 (日)	フリーマーケットin佐野田ショウケンセンター 浪岡
21.22	八甲田inBIGフリーマーケット 青森
22 (日)	マックスバリュフリーマーケットin城下 八戸
29 (日)	佐野田ショウケンセンターinフリーマーケット 十和田
29 (日)	フリーマーケットin青い森セントラルパーク 青森
8/5 (日)	マックスバリュフリーマーケットin城下 八戸